# 【活用事例】新潟県立佐渡高等学校





### 目的

## 音読課題で生徒の「やったらできた」を実感させ、学習のモチベーションに繋げる

同じ音読課題に繰り返し取り組み、徐々にステップアップ!生徒が慣れてきたら、提出可能な点数を更に上げていく。

### 課題配信1回目

### 課題配信2回目

## 課題配信3回目

50点以上で提出 可能として配信

生徒がクリアして 提出

60点以上で提出 可能として配信

生徒がクリアして 提出

70点以上で提出 可能として配信

生徒がクリアして 提出

### 実践例

#### 課題を作成 提出に必要な点数を設定



### 生徒が課題に取り組む



AIが「発音」「流 暢さ」「正確さ」 を踏まえた「伝わ りやすさ」でスコ アを即時に算出

# Point!

音読課題

テンプレート作成

カスタム機能で、AIが文章 に関する問題を自動作成可 能。音読だけでなく、内容 の理解確認も可能。

### Point!

授業中に取り組む場合、モデル 音声を聞く→音読という流れに することで、音が発生するため、 生徒が恥ずかしがることなくス ムーズに取り組める。発音を事 前に確認することも大切。



### 生徒の様子:

- ステップアップで課題をクリアす ることで楽しんで取り組めている。
- 目標の点数に到達しない生徒が、 別の生徒にコツを聞いたり、読み 方を変えたり、試行錯誤している。 生徒同士で教えあっている。

### GELPの効果

- ・繰り返し取り組むことでステップアップし、できる自信、達成感、成長実感を醸成する。
- ・課題として配信することで授業で生徒1人ずつ音読テストをする必要がなく、生徒の発話を促しながら音読の評価を効率的に行える